

戦争法案反対 ABE No!

7・24 駅前文化祭

戦争
させない

姫路から、西播磨から戦
争法案反対！ABE NO!の声を
あげていきませんか。

いろいろな演目が何か
ら。ABE NO!の気持ちが込め
られて繰り広げられます。

日時 7月24日(金)17:00~20:00

場所 キャッスルガーデンステージ
(JR姫路駅北側)



アベ政治を
許さない

連絡先
駅前文化祭実行委員会
西播地域労働組合総連合内

「戦争法案阻止」 たたかいこれから

衆議院では多数の暴力で強行採決されました、参院では「戦争法案」審議の一層の追求と合わせ、空前の国民の世論と行動で追い込むことをめざします。

もし、強行採決されても、つぎの衆参両

院選挙で自公両党に厳しい審判をくだし、国会で「戦争法案廃止」を議決することもできます。たたかいはこれからです。

「衆院強行採決」をバネに「戦争法案阻止」を全国津々浦々に広げましょう。



60年安保闘争では岸内閣を退陣に

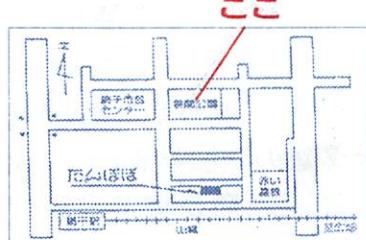
60年安保闘争では、岸内閣が5月19日に衆院で強行採決して以降、「日本の平和と民主主義」に危機を抱いた多くの国民が参加する大闘争に発展しました。改定日米安保条約は参院での審議が行われないまま、30日後の6月20日に自然成立しましたが、岸内閣を退陣に追い込みました。

憲法違反の「戦争法案」NO！

みんなで
声をあげま
しょう！

西ひめじ住民集会

- とき 7月26日（日）午前9時より
ところ 狹間公園（網干市民センター東）
(雨天は網干市民センター展示室で)
なかみ リレートークとパフォーマンス
パレード 集会終了後網干の街をパレード（10時頃～）



「西ひめじ住民集会」呼びかけ人（敬称略）－1次分－

河野太通（龍門寺住職）、葦妙子（川柳作家）、安積弘允（吉美）、出田馨（西播労連）、井上尚則（余部）、大脇和代（九条の会）、川井隆（医療生協）、鎌尾美智子（商店主）、河田稔（垣内在住）、河盛穎子（新婦人）、小池和也（垣内）、高嶋俊彦（原水協）、竹國和美（主

婦）、竹國純一（青年）、武田多恵子（主婦）中島民子（元教員）、農添洋子（主婦）、春木信韻（NGO）、馬場重雄（津市場）、福居良介（医療生協）、富士初美（医療生協）、松田紘明（青年）、南谷満（九条の会）、三原道子（元教員）、河盛史郎（九条の会）

違憲！「戦争法案」 强行採決



7月15日午後8時国会前、自公の強行採決に怒る人々続々

しんぶん赤旗7月16日号より

民主主義 踏みにじる安倍自公政権

違憲明白！ 反対世論急速に

この法案は審議を通じて、アメリカの戦争にいつでも、どこでも、切れ目なく協力する「戦争法案」であることが明白になりました。

大多数の憲法学者が「違憲」と断じ、歴代の内閣法制局長官が違憲で「憲法解釈を逸脱」と批判。

世論調査でも、国民の5割以上が「憲法違反」、6割以上が「今国会での成立に反対」、8割以上が「政府の説明は不十分」と、「戦争法案」への反対が急速に広がっています。



アベ独裁 許さない！

安倍首相が「国民の理解が得られていないのは事実」と認めながら「審議時間が10時間を超えた」と強行採決しました。

政権党が多数を頼んで、憲法を無視して悪法を成立させることは、立憲主義を否定する独裁政治です。私たちは断じてアベ政治を許さない。国民の世論と行動で「戦争法案」を廃案に追い込みましょう。